

日本箱庭療法学会会員のみなさま
日本ユング心理学会登録会員・聴講生・候補生のみなさま

東日本大震災から2ヶ月が経過しました。復興に向けて多くの方々が尽力されている一方で、未だ不安な日々を過ごされている方もたくさんいらっしゃるものと存じます。改めて、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

先にご報告申し上げました通り、日本箱庭療法学会と日本ユング心理学会では合同の震災対策ワーキンググループ（以下、WG）を立ち上げ、被災された会員のサポート・心理支援への取り組みを開始しております。5月1日に、第1回WGが開催されましたので、以下にご報告申し上げます。

1. 会員の状況について

現在把握されている岩手・宮城・福島・茨城4県の会員状況は以下の通りです。

日本ユング心理学会では14名全員の無事が確認されています。

日本箱庭療法学会では、70名中28名の無事が確認されています。慌ただしい中、連絡をくださった皆様に御礼申し上げます。連絡の難しい状況におられる会員も多くおられると思われれます。全会員の安否が確認できるまで情報収集を続けていく所存です。引き続き、会員の皆様の情報提供、ご連絡をお待ちしております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. 現地視察について

4月27日-28日にかけて、宇田川委員の案内のもと、河合委員長、田中委員、畑中事務局員が仙台・石巻視察を行いました。詳細は以下の通りです。

▼4月27日—教育関係機関の訪問と情報交換会

宮城県教育庁義務教育課・仙台市教育局学校教育相談課・仙台市立六郷中学校を訪問し、現状と要望等につき、担当者および校長からお話をうかがいました。また、夜には現地の学会員との情報交換会を行いました。日本箱庭療法学会を中心とした12名の参加があり、それぞれの震災体験、その後の心理支援者としての取り組み、またその中で出てきた問題について情報交換をいたしました。それぞれの話は非常に貴重で、また一様な対応のむずかしさも感じられ、何よりも、このような未曾有の事態において、現場に根付いた支援を行っている方々が安心できる場において体験を共有することの大切さも感じられる会となりました。

▼4月28日—石巻訪問

石巻市万石浦中学校・石巻市立渡波小学校・石巻赤十字病院・石巻市教育委員会を訪問し、現状と要望等をうかがいました。被害が甚大な地域でもあり、今後の長期的支援の必要性を強く感じると共に、現場に直接届く支援のあり方を考慮する必要があると思われました。

3. 基金について

▼当合同WG専用の口座を開設しました。

▼AJAJを通じたIAAP（国際分析心理学会）からの寄付金（¥182,340-）を受理いたしました。

▼日本箱庭療法学会からは震災特別予算として400万円が計上されました。

▼会員の皆様から活動費の寄付の受け付けを開始いたします（詳細はホームページに別途掲載）。

4. 国際的な連携・発信について

IAAPのホームページには基金設立のレターと、河合委員長によるレポートが掲載されています。今後この基金を通じて寄付金が集められると共に、随時支援活動の報告を行っていきます。

5. 今後の取り組みについて

第1回WGでは上記の現地視察レポートや、各委員から提供された情報をもとに、今後の支援の方向性について具体的に検討が行われました。行政などから様々な支援はなされていながらも、現場では不足がある感が否めない点を考慮して、個別でボトムアップ的な活動を計画しています。現時点での方針、計画は以下の通りです。

▼情報交換会の継続開催

宮城での開催に引き続き、福島県、岩手県など、他地域においても情報交換会を開催し、現地の会員と体験や情報を共有する。

会員同士が情報を交換し、また話を聞いてもらうことが、支援者としての活動をサポートすることにつながるのを目指す。

▼“ケアする人のケア”としての支援

学校教員、看護師、自衛隊員、臨床心理士等、被災者をケアする方たちのサポートを行う。公的機関および他の支援団体と連携しつつ、リカレント教育、研修、情報交換会等を行う。

▼重点校へのSCの直接派遣

被災地の学校を訪問し、現実的な状況を把握した上でSCの派遣を検討する。石巻、仙台の重点校から順次派遣の予定。

▼日本箱庭療法学会全国研修会における震災対策への取り組み

全体会、分科会において震災のPTSDや震災支援に関わる研修を行う。今後の研修会においても継続的に震災関連のテーマをとりあげる予定。

5月18・19日とまた仙台・石巻を訪れて、SCの派遣や、教員のケアについてできることを検討したいと思っています。引き続き、震災対策WGの活動へのご理解、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

河合俊雄（震災対策WG委員長、日本箱庭療法学会常任理事、日本ユング心理学会副会長）